

【Advanced II】

実技試験 <初見> 例題集

●16小節程度のコード&メロディー譜をヘッド・アレンジして演奏します。Advanced IIでは、最低3コーラスに発展させることが条件です。

3コーラス以上への発展は、基本的にはテーマ→アドリブ→テーマ、またはテーマ→アドリブ1→アドリブ2という形で構成するのが一般的ですが、必ずしもこれに縛られる必要はありません。曲想に応じてイントロやコーダ、メロディー・フェイク、リハーモナイズ等を応用し、1曲としての構成を考えて自由に仕上げてください。

メロディー・フェイクやアドリブには、コード進行の把握と、そのコード進行における適切なスケールの応用が必要になってきます。コード進行から、即興的にフレーズの流れを組み立てて弾くことができる程度まで、コード&メロディー譜の演奏に慣れておくことが求められます。

- ・以下の譜面をもとに、簡単なヘッド・アレンジをして演奏する。
- ・フェイクやアドリブなどを含め、3コーラス以上で演奏すること。
- ・代理コード、テンションの使用は任意。
- ・予見時間は2分間。

問題例①

The musical score for problem example 1 is written in E-flat major (three flats) and common time (C). It consists of four staves of music. The chord progressions for each staff are as follows:

- Staff 1: E \flat maj7, Dm7(b5) G7, Cm Cmmaj7 Cm7 F7, Fm7, B \flat 7, E \flat maj7, B \flat m7 E \flat 7
- Staff 2: A \flat maj7, D \flat 7, Cm7, B7, Fm7, B \flat 7, E \flat 7, followed by two triplet figures.
- Staff 3: B \flat m7, E \flat 7, A \flat maj7, Am7(b5), D7, Gm7 C7, Fm7 B \flat 7
- Staff 4: E \flat maj7, Dm7(b5) G7, Cm7, F7, Fm7, B \flat 7, E \flat 6

問題例②

Am7 D7 Gmaj7 F#m7(b5) B7 Em Em7

C#m7(b5) F#7 Bm7 E7 Am7 D7 Gmaj7

Ebmaj7 Gmaj7 Ebmaj7 Gmaj7

Cmaj7 F7 Em7 A7 Am7 D7 G

問題例③

Bm7(b5) Bb7 Am7 D7 Gm7 C7 Cm7 F7

Bbmaj7 Bbm7 Eb7 Am7 D7 Gm7 C7 F

Cm7 F7 Bbmaj7 Eb7

Am7 Ab7 Gm7 C7 F6

問題例④

E^bmaj7 E^b6 Fm7 B^b7 E^bmaj7 E^b6 B^bm7 E^b7

A^bmaj7 A^bm6 Gm7 C7

F7 Fm7 B^b7 Gm7(^b5) C7

Fm7 B^b7 E^b6